

ソフトウェアガイド

自動点呼用(ロボット側)

目次

お使いになる前に	3
注意事項	4
e 点呼セルフとは	5
初期設定	6
e 点呼セルフアプリを起動する	6
設定画面に入る	7
ネットワーク・デバイスを設定する	7
アクティベートする(連動設定)	9
各種設定(アプリ設定)を行う	9
各種設定(マスタ設定)を行う	15
各種設定(測定・点呼設定)を行う	15
自動点呼機能を使用する	21
運行管理者等が行うこと	22
管理者ログイン	22
点呼を実施する	23
点呼を開始する	23
自動点呼の流れ	24
対面点呼の流れ	25
各点呼項目について	27
各機器の設定について	41
血圧計(HPB-9031C)	41
血圧計(UDEX-i2)	41
履歴の確認と csv 出力について	43
エラー履歴	43
点呼履歴	43
困ったときは	44

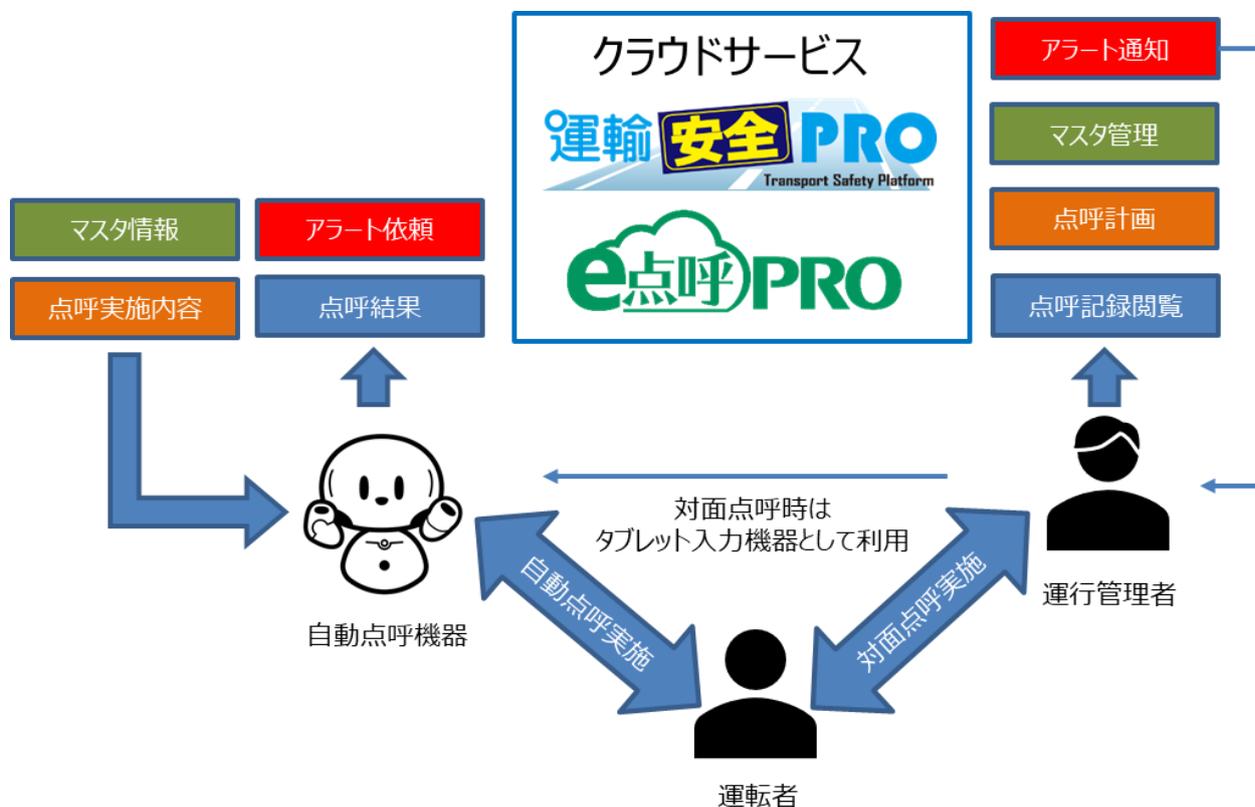
お使いになる前に

注意事項

e 点呼セルフソフトウェアガイド(以下「本書」と言います)の記載内容については予告なく変更・改定する場合があります。本書の内容は著作権法によって保護されています。本書の内容の一部または全部を、東海電子株式会社に無断で複写・転載等を行うことは法律で禁じられております。契約状況によって、表示画面が異なります。あらかじめご了承ください。

e 点呼セルフとは

「e 点呼セルフ」は、運輸安全 PRO の点呼サービス「e 点呼 PRO」において自動点呼機器を用いて自動点呼を実施するためのサービスです。



点呼の実施は自動点呼機器にて行います。

自動点呼機器は自動点呼の実施に加え、運行管理者又は補助者（以下、運行管理者等）が対面点呼を実施する際の入力機器としても利用できます。

クラウドサービスでは、マスタ情報の登録・点呼内容と点呼計画の作成・点呼記録の閲覧を行い、自動点呼において発生した異常等のアラートを管理者へ通知します。

本書では、自動点呼に関する自動点呼機器の使用方法について説明します。

初期設定

e 点呼セルフアプリを起動する

自動点呼機器を起動して、e 点呼セルフアプリを起動します。

e 点呼セルフアプリの初回起動時は、権限許可のダイアログが表示されます。全て「許可」を選択してください。



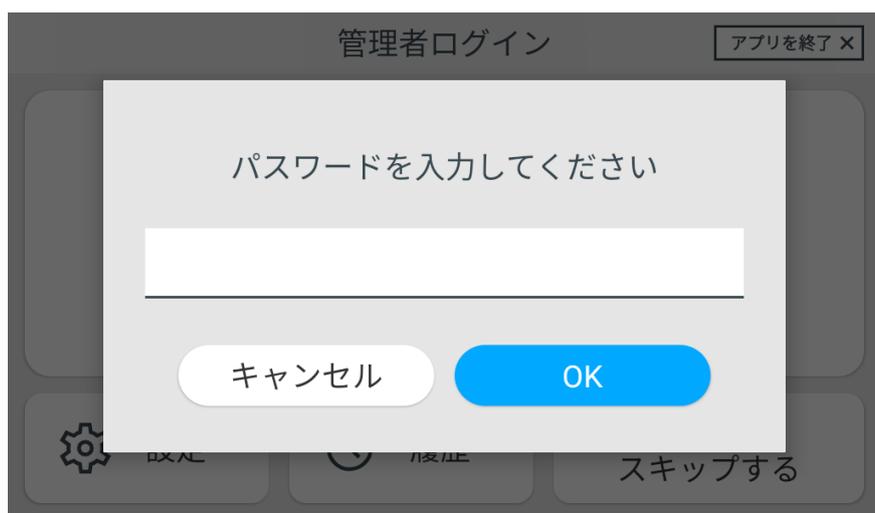
その後、以下のような画面が表示されます。「ローカル運用する」を選択してください。



設定画面に入る

e 点呼セルフアプリの各種設定を行います。

管理者ログイン画面にて「設定」を選択してください。パスワードの入力を促されるので、「0000」(初期パスワード)を入力してください。



自動点呼タブを開き通知先を設定します。

ネットワーク・デバイスを設定する

接続するネットワーク・デバイスの設定を行います。

設定できる内容は以下の通りです。

■ネットワーク

自動点呼機器の Wi-Fi 設定を行います。ネットワークの「選択」を選択して、Wi-Fi AP を指定してください。

※ここで選択する Wi-Fi AP はインターネット接続できる必要があります。

■アルコール測定器

自動点呼機器で使用するアルコール測定器を指定します。

「ALC-MobileⅡ」、「ALC-MobileⅢ」、「Web から取得」のいずれかを選択してください。

- ① ALC-Mobile II :アルコール測定器 ALC-Mobile II と接続してアルコール測定を行います。
- ② ALC-Mobile III :アルコール測定器 ALC-Mobile III と接続してアルコール測定を行います。
ALC-Mobile III では、以下のいずれかのモードを選択してください。
 - ・フリー接続モード:電源 ON されている任意の ALC-Mobile III にて測定を実施します。
 - ・固定接続モード:あらかじめペアリングした ALC-Mobile III にて測定を実施します。
- ③ Web から取得:アルコール測定結果を Web から取得します。

「ALC-Mobile II」もしくは「ALC-Mobile III」-「固定接続モード」を選択した場合は、アルコール測定器の「選択」を選択し、該当のアルコール測定器とのペアリングを実施してください。

■免許証リーダー

免許証リーダーとのペアリングを行います。免許証リーダーの「選択」を選択して、免許証リーダーとのペアリングを実施してください。デバイス名「CIR415」で始まるものになります。

■血圧計

自動点呼機器で使用する血圧計を指定します。

「HBP-9031C」もしくは「UDEX-i2」を選択してください。

さらに血圧計の「選択」を選択し、該当血圧計とのペアリングを実施してください。

ペアリングの対象は以下の通りです。

- ・「HBP-9031C」の場合:デバイス名「HBP」で始まるもの
- ・「UDEX-i2」の場合:デバイス名が「RN」で始まるもの

- ・HBP-9031C:血圧計 HBP-9031C と接続して血圧測定を行います。

※HBP-9031C の機器自体の設定については「各機器の設定について」の「HBP-9031C」を参照ください。

- ・UDEX-i2:血圧計 UDEX-i2 と接続して血圧測定を行います。

※UDEX-i2 の機器自体の設定について「各機器の設定について」の「UDEX-i2」を参照ください。

← ネットワーク・デバイス設定

ネットワーク SPWH_L11_BFB5F9_5G

アルコール測定器

ALC-Mobile II WEBから取得する

ALC-Mobile III

フリー接続モード 固定接続モード

免許証リーダー

血圧計

HBP-9031C UDEX-i2

■検温システム

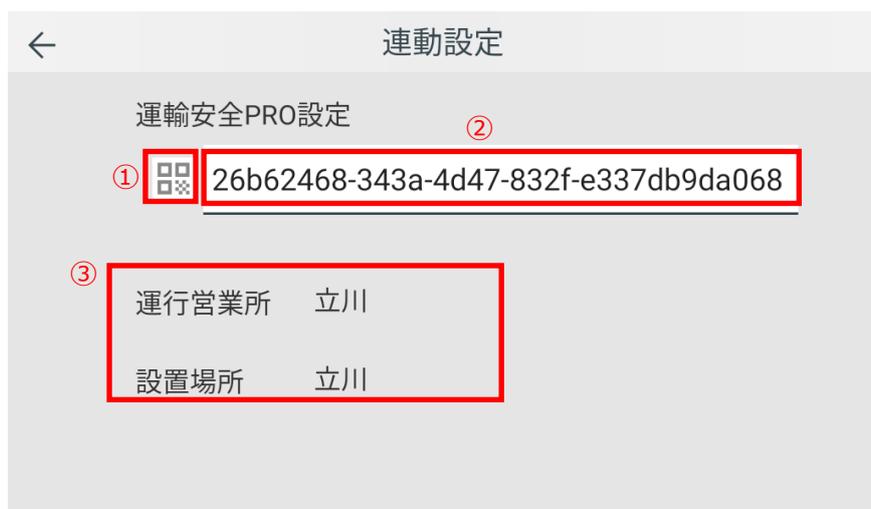
検温システムについては「C サーマルカメラアプリ」にてペアリングを行ってください。

アクティベートする(連動設定)

自動点呼機器とクラウドサービスを連携させるためにアクティベートを行います。
アクティベートはアプリ設定の「連動設定」から行います。



アプリ設定の「連動設定」を選択すると、連動設定画面が表示されます。



アクティベートは以下の手順で行います。

- ① QRコード読み取りボタン(上図の①)を選択し、アクティベートコードのQRコードを読み取る。
※運輸安全PROの設定→セットアップ→接続情報→アプリケーションのアクティベートコード(拠点)で確認できます。
- ② テキストボックス(上図の②)を選択し、アクティベートコードを入力する。(QRコードで読み取る場合は入力不要です。)
- ③ 運行営業所と設置場所が表示されます。

各種設定(アプリ設定)を行う

e点呼セルフアプリの各種設定(アプリ設定)を行います。
設定できる内容は以下の通りです。

■通知設定

点呼中に異常等が発生した場合にクラウドサービスへ通知を行うかを設定することができます。



[点呼数値異常]

・点呼数値異常:以下の点呼数値異常が発生した場合の通知の有効/無効。

※対象となる通知は、アルコール検出(必須)、血圧異常、本人認証エラー、免許証切れ、体温異常。

・アルコール検出:点呼時のアルコール測定でアルコール検出した場合の通知。

・血圧異常:点呼時の血圧測定で血圧・脈拍のいずれかで異常値を検出した場合の通知。

※「各種設定(測定・点呼設定)」の「■判定レベル設定」での設定値の範囲外となった場合。

・本人認証エラー:点呼開始時のドライバー顔認証に失敗した場合の通知。

・免許証切れ:点呼時の免許証チェックにて免許証の有効期限が切れていた場合の通知。

・体温異常:点呼時の検温にて異常値を検出した場合の通知。

※「各種設定(測定・点呼設定)」の「■判定レベル設定」での設定値の範囲外となった場合。

[点呼未実施(必須)]

・点呼未実施:計画された点呼が実施されていない場合の通知。

※点呼の実施予定時刻 + α 分を過ぎても点呼が実施されていない場合。

「 α 」分は、運輸安全 PRO の「点呼予定超過時間」で設定した時間です。

[機器故障等の通知]

・機器故障等の通知:自動点呼機器等の故障を検知した場合の通知。

[機器持ち上げ通知]

・機器持ち上げ通知:自動点呼機器が持ち上げられた場合の通知。

[点呼完了通知]

・点呼完了通知:点呼完了した場合の通知。

[スキップ通知]

・スキップ通知:自動点呼において、検温・血圧・免許証の確認でタイムアウトして確認できなかった場合に通知されます。アプリ起動後、各項目において通知は1回となります。アプリを再起動すると再度通知がされます。

[テスト送信]

・「テスト送信」を選択すると、クラウドサービスで登録された宛先に通知をテスト送信できます。

■パスワード設定

e 点呼セルフアプリで設定画面に入るときや、管理者ログアウト、アプリ終了等を行う際に入力するパスワードを設定できます。

デフォルトパスワードは「0000」です。



■ジェスチャー設定

点呼時に自動点呼機器のジェスチャーの実施有無等を設定することができます。



以下を設定することができます。

[ジェスチャー有無]

全体としてジェスチャーを行うかの設定を行います。

- ・ジェスチャーなし
- ・ジェスチャーあり(パターン 1)
- ・ジェスチャーあり(パターン 2)

[ジェスチャーを実施するシーン]

ジェスチャーを実施するシーンを設定することができます。

- ・起動時:e 点呼セルフアプリ起動時
- ・点呼時(常時):点呼時
- ・点呼エラー判定時:点呼時にエラー判定があったとき
- ・異常時:自動点呼機器に異常があったとき

[点呼時の顔角度]

点呼時の顔角度:点呼時に指定した角度だけ自動点呼機器が上を向きます。

※検温ソリューション装着時は動作しません。

[対面補助]

対面点呼時の補助動作を設定できます(点呼時に自動的にドライバー・点呼執行者のほうを向きます)。

- ・対面補助:対面点呼時の補助動作を有効にします。
動作は以下の 4 パターンから選択できます。
 - ・時計回り 90°
 - ・反時計回り 90°
 - ・時計回り 180°
 - ・反時計回り 180°

■再起動設定

e 点呼セルフアプリを指定時刻に再起動させる設定をすることができます。



■画面遷移設定

点呼時の画面遷移を自動で行うかを設定することができます。

- ・自動で遷移する:点呼時、次に進むボタンを押さずに画面遷移させます。
自動遷移までの待機時間も設定することができます。
- ・ボタンで遷移する:点呼時、次に進むボタンを押さないと画面遷移しません。

■設置場所設定

自動点呼機器の設置場所を設定することができます。

郵便番号(ハイフンなし)を入力します(自動的に住所が表示されます)。

ここで設定した設置場所は、待機画面等での天候表示に使用します。

※郵便番号から住所を特定し、住所情報をもとに気象庁から取得可能なエリアの天候を表示します。

■管理者ログイン設定

管理者ログインのスキップを可能にするかを設定することができます。



■アプリについて

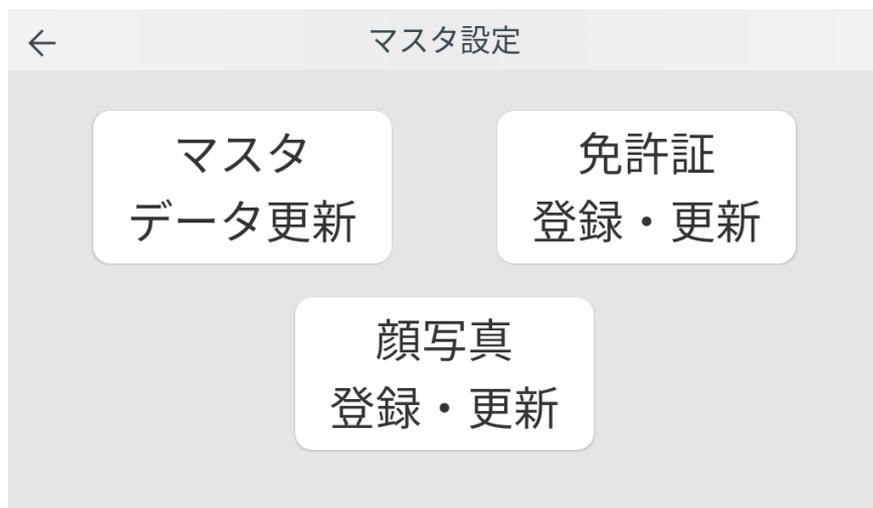
e 点呼セルフアプリの IP アドレス、アプリバージョンを確認することができます。

また、最新のアプリが公開されている場合は、この画面からアプリアップデートを行います。



各種設定(マスタ設定)を行う

e 点呼セルフアプリの各種設定(マスタ設定)を行います。



設定できる内容は以下の通りです。

■マスタ更新

従業員情報をクラウドサービスから取得し、e 点呼セルフアプリに反映させます。

■免許証登録・更新

従業員の免許証情報の新規登録・更新を行います。

ここではクラウドサービスへの登録を行います。

クラウドサービスへ登録した免許証情報を e 点呼セルフアプリに反映させるには「マスタ更新」実施または e 点呼セルフアプリの再起動が必要です。

画面の指示に従って免許証リーダーで免許証を読み取って登録・更新してください。

※事前に「ネットワーク・デバイスを設定する」の「**■免許証リーダー**」で免許証リーダーのペアリングを実施しておく必要があります。

■顔写真登録・更新

従業員の顔写真の登録・更新を行います。

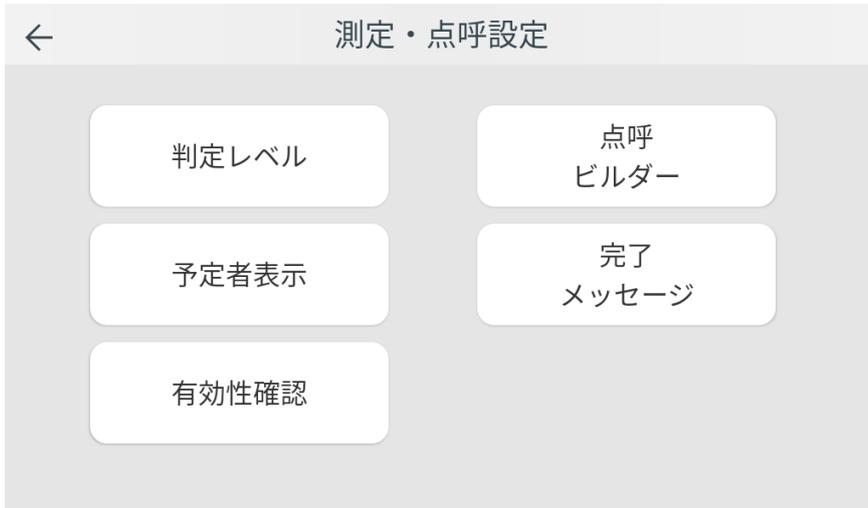
ここではクラウドサービスへの登録を行います。

画面の指示に従って、顔写真を登録・更新してください。

各種設定(測定・点呼設定)を行う

e 点呼セルフアプリの各種設定(測定・点呼設定)を行います。

自動点呼機器での点呼項目や測定値の基準値の設定を行います。



設定できる内容は以下の通りです。

■判定レベル

アルコール測定や体温・血圧等の測定値に関する設定を行います。



異常値での点呼中断

→自動点呼において異常値が発生した際に点呼を継続するか、中断するか否かを設定できます。

タイムアウトでのスキップ

→各確認項目(検温、免許証、血圧)において、ハードウェアデバイスとの接続がタイムアウトした場合に、確認をスキップするか否かを設定できます。

・アルコール判定

アルコール測定時にアルコールを検知したときの表示文言および ALC-MobileⅢ使用時の動作を設定できます。

・数値検出なし表記:(デフォルト値)OK

・数値検出あり表記:(デフォルト値)NG

・エビデンス LED:(デフォルト値)ON

… アルコール測定時写真にエビデンス LED の表示パターンを書き込みます。

※ALC-MobileⅢ使用時のみ有効です。

・検温判定

異常値で点呼中断するかを設定できます(デフォルト値:OFF)。

また、低温・正常・高温の閾値を設定できます。

・高温判定の閾値:(デフォルト値)37.5 以上

・低温判定の閾値:(デフォルト値)35.0 未満



・免許証判定

免許証の有効期限判定の閾値を設定できます。

・注意:(デフォルト値)残り 60 日から

・警告:(デフォルト値)残り 30 日から

・血圧判定

異常値で点呼中断するかを設定できます(デフォルト値:OFF)。

また、最高血圧、最低血圧、脈拍の異常値の閾値を設定できます。

・最高血圧の閾値:(デフォルト値)140 以上

・最低血圧の閾値:(デフォルト値)90 以上

・脈拍の正常範囲:(デフォルト値)60~100

■点呼ビルダー

対面点呼/自動点呼、乗務前点呼/乗務後点呼の実施有無および、点呼項目とその実施順序を設定できます。

← 点呼フロー実施設定

対面点呼：乗務前点呼 実施する 実施しない
 対面点呼：乗務後点呼 実施する 実施しない
 自動点呼：乗務後点呼 実施する 実施しない

ビルダーへ →

	乗務前	乗務後
検温	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
免許証保持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
アルコール測定	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
血圧	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
車番	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
行き先	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

設定内容は以下の通りです。

・実施する点呼種別：乗務種別

実施する点呼を指定できます。対象は以下の通りです。

- ・対面点呼：乗務前点呼（デフォルト値）実施しない
- ・対面点呼：乗務後点呼（デフォルト値）実施しない
- ・自動点呼：乗務後点呼（デフォルト値）実施する

・実施する点呼項目

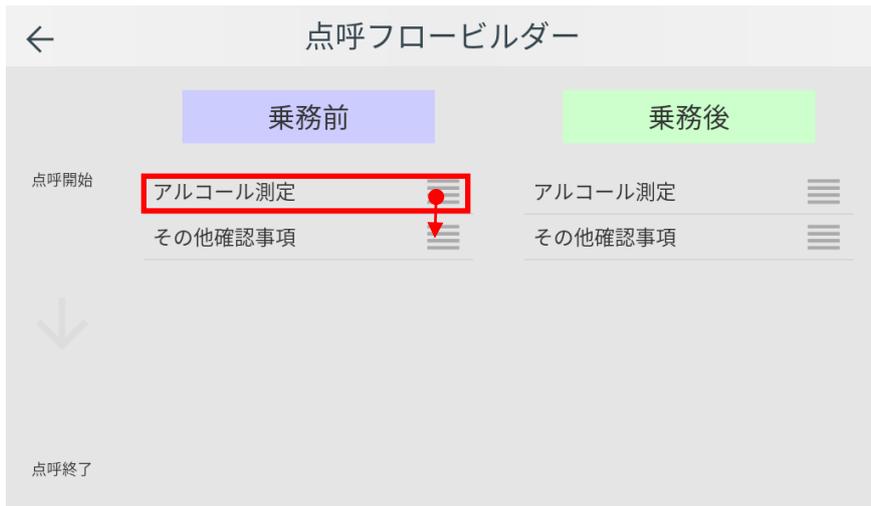
実施する点呼項目を指定できます。対象は以下の通りです。

項目	乗務前	乗務後	備考
検温	(デフォルト値) OFF	(デフォルト値) OFF	検温を実施する
免許証保持	(デフォルト値) OFF	(デフォルト値) OFF	免許証の有効期限が切れていないかを確認する
アルコール測定	(デフォルト値) ON	(デフォルト値) ON	アルコール測定を実施する
血圧	(デフォルト値) OFF	(デフォルト値) OFF	血圧測定を実施する
車番	(デフォルト値) OFF	(デフォルト値) ON	車番を確認する
行き先	(デフォルト値) OFF	-	行き先を確認する

※自動点呼：乗務後点呼を実施する場合、アルコール測定と車番の実施は必須となります。

・点呼項目の実施順序

各点呼項目をドラッグし、点呼項目の実施順序を変更することができます。



※免許証残日数情報を運輸安全 PRO に記録する為、免許証保持はアルコール測定前に実施必須となります。

※運輸安全 PRO のヘルスケア情報に免許証情報は記録されません。

■予定者表示

待機画面で点呼予定者の一覧を表示するかを設定することができます。

デフォルト値は「予定者を表示する」です。



■完了メッセージ

点呼完了時に自動点呼機器が読み上げるメッセージを設定することができます。

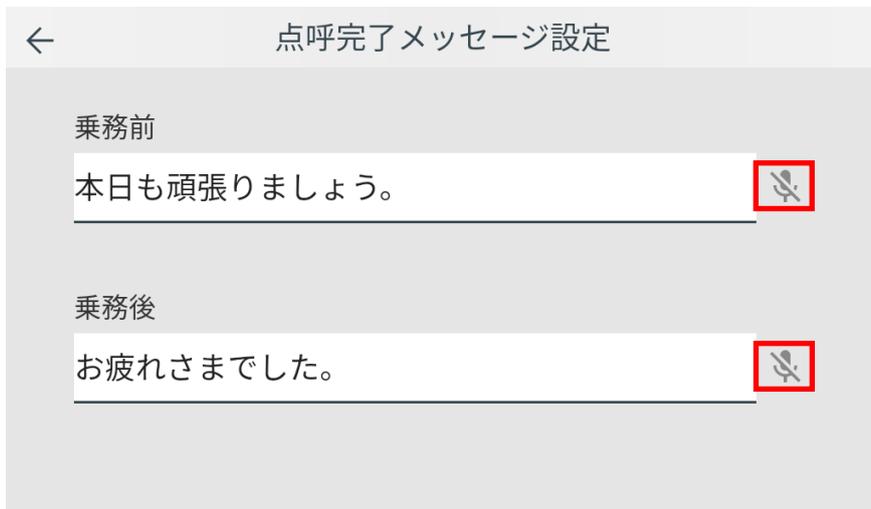
乗務前点呼、乗務後点呼でそれぞれ設定することができます。

・乗務前:(デフォルト値) 本日も頑張りましょう。

・乗務後:(デフォルト値) お疲れさまでした。

メッセージの入力は、画面タップによる入力と音声入力が可能です。

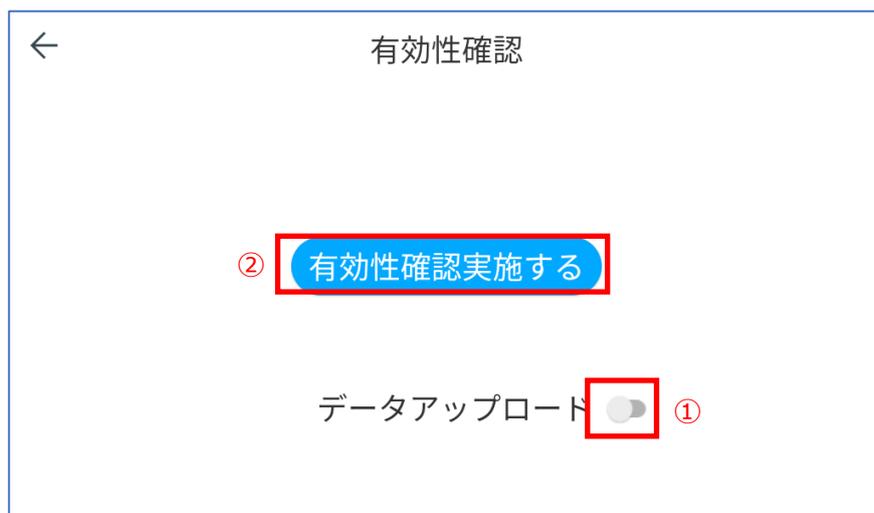
音声入力する場合は、メッセージの右のマイクアイコン(下図の赤枠部分)をタップして自動点呼機器に話しかけてください。



■有効性確認

アルコール測定器が正しく動作しているかのチェックを行うことができます。

※事前に「ネットワーク・デバイスを設定する」の「■アルコール測定器」でアルコール測定器(ALC-Mobile II)のペアリングを実施しておく必要があります。



「有効性確認実施する」(①)を選択すると、アルコール測定の操作を促すメッセージが表示されますので、それに従って操作してください。

なお、この有効性確認でのアルコール測定結果をクラウドサービスへ登録することができます。クラウドサービスへ登録する場合は、「データアップロード」(②)を ON にしたうえで「有効性確認実施する」(①)を選択してください。

自動点呼機能を使用する

運行管理者等が行うこと

管理者ログイン

初期設定が完了した状態で e 点呼セルフアプリを起動すると管理者ログイン画面が表示されます。e 点呼セルフアプリでの自動点呼・対面点呼を行うにはまず、管理者ログインする必要があります。



管理者ログインする方法は 3 種類あります。

- ・顔認証でログインする
- ・ID とパスワードでログインする
- ・ログインをスキップする

■顔認証でログインする

運行管理者・補助者が自動点呼機器の前に立って顔が画面に入るようにしてください。認識された運行管理者・補助者が表示されますので正しければ「はい」を選択してください。
※運行管理者・補助者でないとログインできません。



自動点呼機能を使用する

■IDとパスワードでログインする

IDとパスワードでログインします。

運輸安全 PRO の ID とパスワードを入力し、「ログイン」を選択します。

※運行管理者・補助者でないとログインできません。

← 管理者ログイン アプリを終了 ×

ID

Password

ログイン

■ログインスキップ

管理者ログインをスキップして自動点呼機能を使用します。

※「各種設定(アプリ設定)を行う」の「■管理者ログイン設定」にて「ログインスキップを許可する」を ON にする必要があります。

点呼を実施する

点呼を開始する

管理者ログインすると待機画面が表示されます。

管理者呼び出し ログイン：ログインスキップ中 ログアウト ↗

① ⑦ 2023-06-09 ⑥ 10:46 ⑤ 天気：雨 ☔

② 対面点呼 ③ 自動点呼

④ 点呼予定者

	10	TD高橋	乗務前	
2023-06-09 18:33:00	10	TD高橋	乗務後	TD高橋

自動点呼機能を使用する

待機画面では

- ① 日付：現在の日付
- ② 時刻：現在の時刻
- ③ 天気：「各種設定(アプリ設定)を行う」の「■設置場所設定」で設定した場所の天気
- ④ 点呼予定者：「各種設定(測定・点呼設定)を行う」の「■予定者表示」で「予定者を表示する」としていた場合
- ⑤ 自動点呼開始ボタン:自動点呼を開始するボタン
※「各種設定(測定・点呼設定)を行う」の「■点呼ビルダー」にて「自動点呼:乗務後点呼」で「実施する」を選択しておく必要があります。
- ⑥ 対面点呼開始ボタン:対面点呼を開始するボタン
※「各種設定(測定・点呼設定)を行う」の「■点呼ビルダー」にて「対面点呼:乗務前点呼」や「対面点呼:乗務後点呼」で「実施する」を選択しておく必要があります。
- ⑦ 血圧計接続状態
緑色が繋がっている状態です。

が表示されます。

「自動点呼」(⑥)または「対面点呼」(⑤)を選択することで点呼を開始することができます。

自動点呼の流れ

待機画面で「自動点呼」を選択すると、自動点呼が始まります。

なお、各点呼項目の実施内容については、「各点呼項目について」を参照ください。

■ドライバー認証

点呼対象者が自動点呼機器の前に立って顔が画面に入るようにしてください。

認識されたドライバーが表示されますので正しければ「はい」を選択してください。



■各点呼項目

画面の指示に従って各点呼項目を実施してください。

各点呼項目の実施内容については、「各点呼項目について」を参照ください。

■点呼終了

各点呼項目を実施後、自動的に点呼結果をクラウドサービスへアップロードします。
その後、待機画面に戻ります。

対面点呼の流れ

待機画面で「対面点呼」を選択すると、対面点呼が始まります。
各点呼項目の実施内容については、「各点呼項目について」を参照ください。

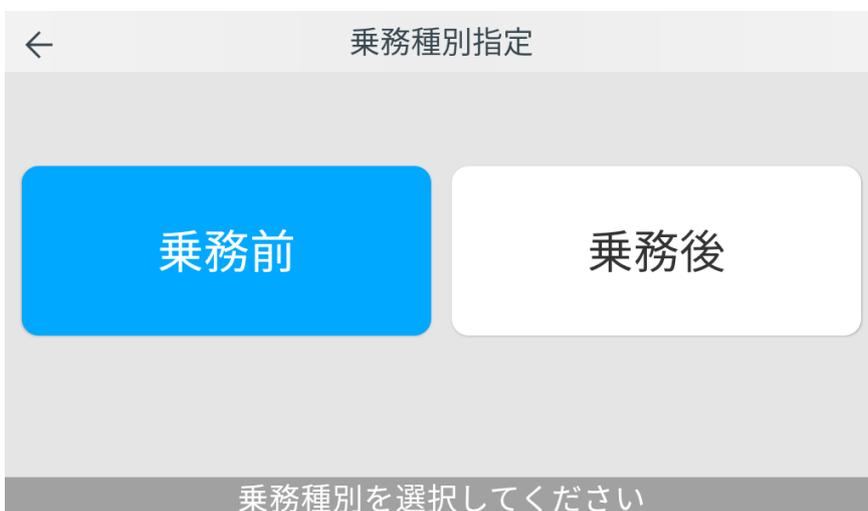
■ドライバー認証

点呼対象者が自動点呼機器の前に立って顔が画面に入るようにしてください。
認識されたドライバーが表示されますので正しければ「はい」を選択してください。



■乗務種別選択

対面点呼で実施する乗務種別を選択してください。クラウドサービスで計画した乗務種別は水色で表示しています。



■各点呼項目

画面の指示に従って各点呼項目を実施してください。

各点呼項目の実施内容については、「各点呼項目について」を参照ください。

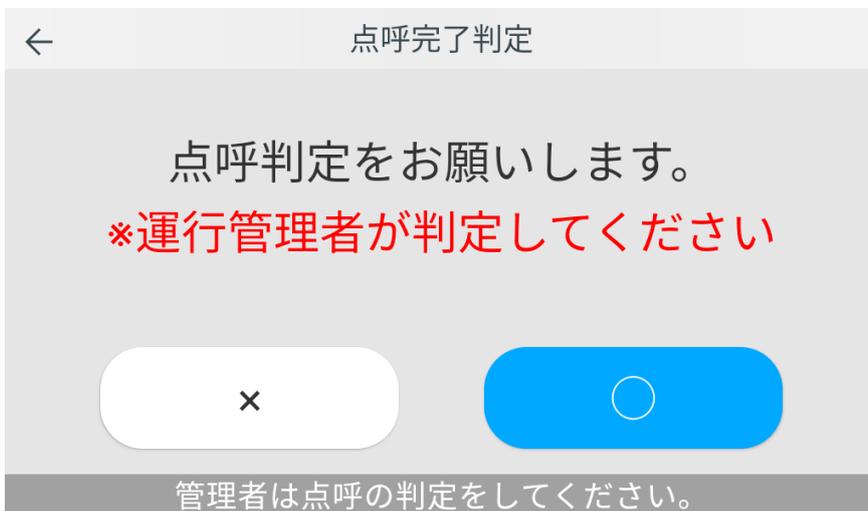
■次点呼の乗務種別選択

本対面点呼の次に実施する点呼の乗務種別を確認することがあります。

このときは次に実施する点呼の乗務種別を選択してください。

■点呼判定

点呼の結果判定を運行管理者が実施してください。「○」または「×」を選択してください。



点呼の結果判定を運行管理者が実施してください。「○」または「×」を選択してください。続いて運行管理者の認証を行います。

点呼の結果判定をした運行管理者が自動点呼機器の前に立って顔が画面に入るようにしてください。認識された運行管理者が表示されますので正しければ「はい」を選択してください。



■点呼判定

運行管理者の認証後、自動的に点呼結果をクラウドサービスへアップロードします。
その後、待機画面に戻ります。

各点呼項目について

各点呼項目は、基本的に自動点呼・対面点呼で共通の内容になります。画面の表示に従って点呼項目を実施してください。

■検温

点呼項目「検温」に入ると、検温画面が表示されます。検温画面に表示されている枠に顔があてはまるように顔を近づけてください。そのまま数秒間待つと検温が実施されます。

※事前に自動点呼機器に検温ソリューションを接続しておく必要があります。



検温結果は以下のように表示されます。



※検温システムは、表面温度を計測するため実際の体温と差が出る場合があります。

■免許証保持

点呼項目「免許証保持」に入ると、免許証読み取り画面が表示されます。免許証を免許証リーダーにかざしてください。免許証の情報を読み取ります。

※事前に自動点呼機器と免許証リーダーのペアリングを実施しておく必要があります。「ネットワーク・デバイスを設定する」の「■免許証リーダー」を参照ください。



免許証確認結果は以下のように表示されます。



自動点呼機能を使用する

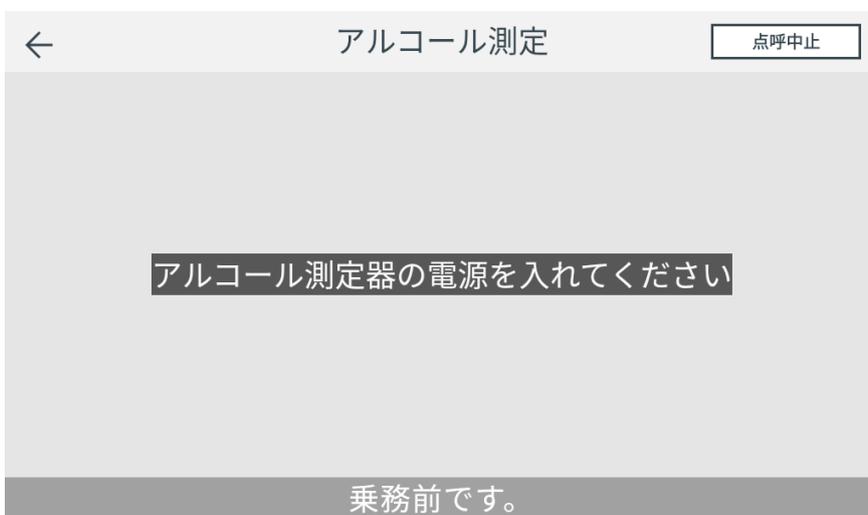
■アルコール測定(ALC-Mobile IIの場合)

点呼項目「アルコール測定(ALC-Mobile IIの場合)」に入るとアルコール測定画面が表示されます。

※事前に自動点呼機器と ALC-Mobile II のペアリングを実施しておく必要があります。「ネットワーク・デバイスを設定する」の「■アルコール測定器」を参照ください。

※「アルコール測定(ALC-Mobile II)」が最初に実施する点呼項目でない場合、ドライバーの顔認証を行います。「自動点呼の流れ」の「■ドライバー認証」と同様にドライバーの顔認証を実施してください。

アルコール測定器(ALC-Mobile II)の電源を入れ、「測定」ボタンを押下してください。



アルコール測定器の状態等が表示されます。



自動点呼機能を使用する

以下の画面が表示されたらアルコール測定器(ALC-Mobile II)に息を吹き込んでください。



アルコール測定結果が表示されます。



自動点呼機能を使用する

■アルコール測定(ALC-MobileⅢ - フリー接続モードの場合)

点呼項目「アルコール測定(ALC-MobileⅢ - フリー接続モードの場合)」に入るとアルコール測定画面が表示されます。

※「アルコール測定(ALC-MobileⅢ - フリー接続モード)」が最初に実施する点呼項目でない場合、ドライバーの顔認証を行います。「自動点呼の流れ」の「■ドライバー認証」と同様にドライバーの顔認証を実施してください。

アルコール測定器(ALC-MobileⅢ)の電源を入れてください。

しばらくすると、電源 ON している ALC-MobileⅢが一覧表示されます。



使用する ALC-MobileⅢを選択すると、アルコール測定が始まります。

※ALC-MobileⅢが1台のみ見つかった状態が2秒続くと自動的にその ALC-MobileⅢで測定を開始します。

以下の画面が表示されたらアルコール測定器(ALC-MobileⅢ)に息を吹き込んでください。



自動点呼機能を使用する

アルコール測定結果が表示されます。



自動点呼機能を使用する

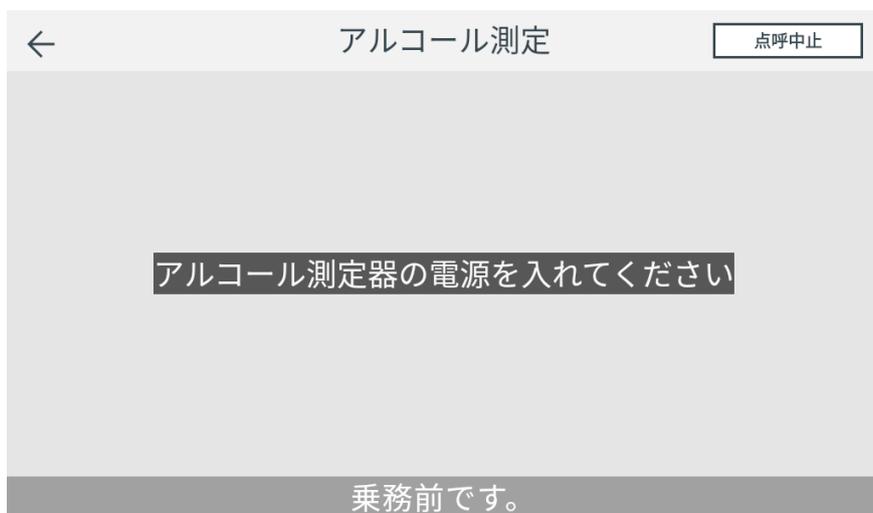
■アルコール測定(ALC-MobileⅢ - 固定接続モードの場合)

点呼項目「アルコール測定(ALC-MobileⅢ - 固定接続モードの場合)」に入るとアルコール測定画面が表示されます。

※事前に自動点呼機器と ALC-MobileⅢのペアリングを実施しておく必要があります。「ネットワーク・デバイスを設定する」の「■アルコール測定器」を参照ください。

※「アルコール測定(ALC-MobileⅢ - 固定接続モード)」が最初に実施する点呼項目でない場合、ドライバーの顔認証を行います。「自動点呼の流れ」の「■ドライバー認証」と同様にドライバーの顔認証を実施してください。

アルコール測定器(ALC-MobileⅢ)の電源を入れてください。



以下の画面が表示されたらアルコール測定器(ALC-MobileⅢ)に息を吹き込んでください。



自動点呼機能を使用する

アルコール測定結果が表示されます。



自動点呼機能を使用する

■アルコール測定(Web から取得する)

点呼項目「アルコール測定(Web から取得する場合)」に入ると自動的にアルコール測定結果をWeb から取得します。

※アルコール測定器として「Web から取得する」を選択した場合です。「ネットワーク・デバイスを設定する」の「■アルコール測定器」を参照ください。

アルコール測定結果を取得できたら以下のように表示されます。



■血圧

点呼項目「血圧」に入ると血圧測定画面が表示されます。

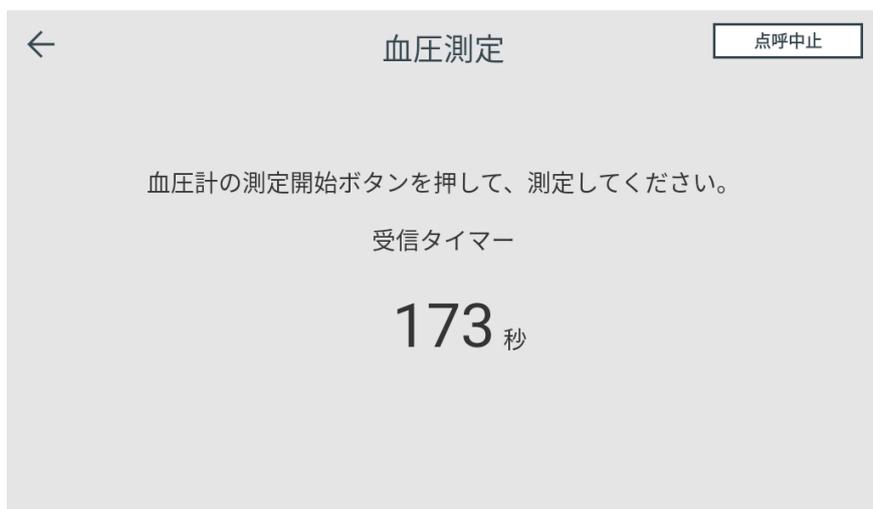
※事前に自動点呼機器と血圧計のペアリングを実施しておく必要があります。「ネットワーク・デバイスを設定する」の「■血圧計」を参照ください。



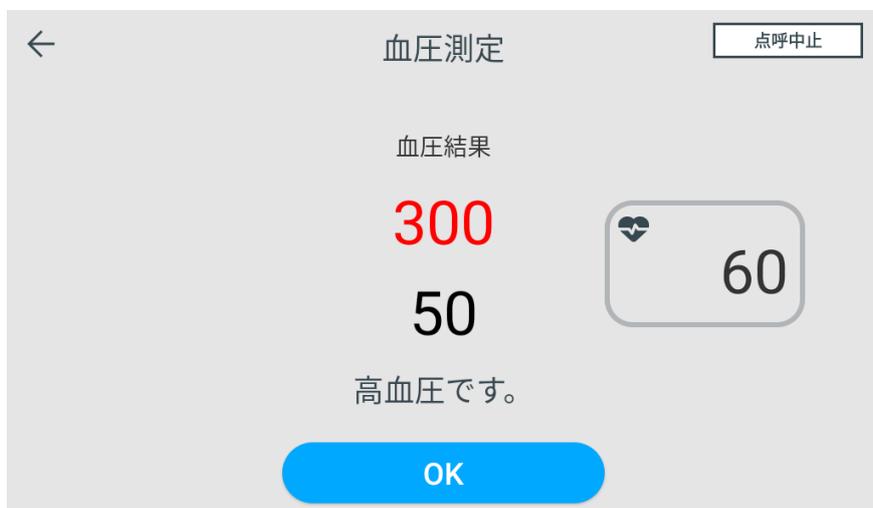
「測定開始」を選択すると、血圧測定結果受信画面が表示されます。

自動点呼機能を使用する

この画面が表示されたら、血圧計の測定開始ボタンを押下して、血圧測定を実施してください。



血圧測定が完了すると、血圧測定結果が表示されます。



自動点呼機能を使用する

■車番

点呼項目「車番」に入ると車番入力画面が表示されます。車番を入力してください。点呼計画時に車番が指定されている場合は、車番が表示されます。内容が正しいか確認し、必要であれば修正してください。

車番の入力は音声入力によって行います。自動点呼機器に車番を話しかけてください。



■行き先

点呼項目「行き先」に入ると行き先入力画面が表示されます。行き先を入力してください。行き先の入力は音声入力によって行います。自動点呼機器に行き先を話しかけてください。行き先を入力すると、行き先(都道府県単位)の天候情報を自動点呼機器が教えてくれます。



■その他確認事項

点呼項目「その他確認事項」に入ると各確認画面が表示されます。ここでは標準的な確認項目について説明します。

[酒気帯びの有無確認]

ドライバーの酒気帯び有無を顔色等から運行管理者が判断し、「有」または「無」を選択してください。

※本項目は対面点呼の場合のみ実施します。自動点呼の場合はアルコール測定結果をもとに自動的に判定します。

[指示事項]

ドライバーへの指示事項を運行管理者が選択してください。

※本項目は対面点呼の場合のみ実施します。

自動点呼機能を使用する

[疾病・疲労・睡眠不足等の状況]

疾病・疲労・睡眠不足等の状況についての報告有無をドライバーが選択してください。報告がある場合は、さらにその内容を入力してください。

← 疾病・疲労・睡眠不足等の状況 点呼中止

疾病・疲労・睡眠不足等の状況

x ○

疾病・疲労・睡眠不足等の状況について報告はありますか？

[日常点検の状況]

日常点検の状況について報告有無をドライバーが選択してください。報告替えある場合は、さらにその内容を入力してください。

← 日常点検の状況 点呼中止

日常点検の状況

x ○

日常点検の状況について報告はありますか？

自動点呼機能を使用する

[その他必要な事項]

その他必要な事項(ドライバー→運行管理者)の報告有無をドライバーが選択してください。報告がある場合は、さらにその内容を入力してください。

The screenshot shows a mobile application interface with a grey header bar. On the left is a back arrow icon, in the center is the title "その他必要な事項", and on the right is a button labeled "点呼中止". Below the header, the main content area is light grey and contains the text "その他必要な事項 1 (運転者⇒管理者)". Underneath this text are two buttons: a white button with the text "あり" and a blue button with the text "なし". At the bottom of the screen, there is a dark grey bar with the text "その他必要な事項について報告はありますか？".

各機器の設定について

血圧計(HPB-9031C)

自動点呼機器と血圧計(HBP-9031C)の接続については、別紙「2873643-0F_HBP-9030_9031C_IM_ja_web.pdf」の p.26 「Bluetooth の設定をおこなう」を参照してください。

血圧計(UDEX-i2)

自動点呼機器と血圧計(UDEX-i2)の物理接続は以下のような構成になります。

自動点呼機器

⇔ … ③

Bluetooth 接続ユニット(REX-BT60)

⇔ … ②

Bluetooth 接続ケーブル

⇔ … ①

血圧計(UDEX-i2)

■①～②血圧計(UDEX-i2)と Bluetooth 接続ユニット(REX-BT60)の接続

血圧計(UDEX-i2)と Bluetooth 接続ユニット(REX-BT60)を Bluetooth 接続ケーブルで接続します。

- ・血圧計(UDEX-i2)のシリアル接続端子と Bluetooth 接続ケーブルの端子 CN1 を接続。
- ・Bluetooth 接続ユニット(REX-BT60)と Bluetooth 接続ケーブルの端子 CN2 を接続。

さらに、血圧計(UDEX-i2)と Bluetooth 接続ユニット(REX-BT60)それぞれの設定を行います。

[UDEX-i2 の設定]

UDEX-i2 のオプションの設定(モード 8)にて、Bluetooth を使用する設定を行います。

1. 設定モードを起動する
別紙「UDEX-i2 通信関係設定方法.pdf」の p.26「設定モードを起動する」を参照ください。
2. モード 8 を選択する
別紙「UDEX-i2 通信関係設定方法.pdf」の p.26「設定するモード番号を選択する」を参照ください。
3. モード 8 に 1 を設定する
別紙「UDEX-i2 通信関係設定方法.pdf」の p.36「オプションの設定(モード 8)」を参照ください。
4. 設定を保存する

自動点呼機能を使用する

非常停止ボタンを 3 秒間押下することで設定が保存されます。その後電源を OFF にしてください。

[REX-BT60 の設定]

REX-BT60 の通信プロパティの設定を行います。

Google Play ストアを利用できる Android 端末を準備してください。

1. REX-BT60 の電源を入れる
付属の AC アダプタを接続します。
2. REX-BT60 設定を行うための端末とペアリングを行う
Android 端末とペアリングを行います。
別紙「BT60_35.pdf」の p.4-1～p.4-3「(4-1)Android7 以降の場合」を参照ください。
3. Android 版サンプルアプリケーションをインストールする
Android 版サンプルアプリケーションを Google Play ストアからインストールします。
サンプルアプリケーションは「BTSerialUtility」です。
別紙「BT60_35.pdf」の p.5-1「(5-1)Android サンプルアプリケーションのインストール」を参照ください。
4. サンプルアプリケーションを使用し通信プロパティの設定を行う
サンプルアプリケーションにて通信プロパティを設定します。
設定内容は以下の通りです。
 - ・ボーレート : 9600 bps
 - ・データビット : 8 ビット
 - ・パリティ : なし
 - ・ストップビット : 1サンプルアプリケーションの操作方法は別紙「BT60_35.pdf」の p.5-2～p.5-3「Android サンプルアプリケーションの操作方法」、「デバイスステータスの設定」を参照ください。

■③自動点呼機器と Bluetooth 接続ユニット(REX-BT60)の接続

自動点呼機器と Bluetooth 接続ユニット(REX-BT60)は Bluetooth 接続します。

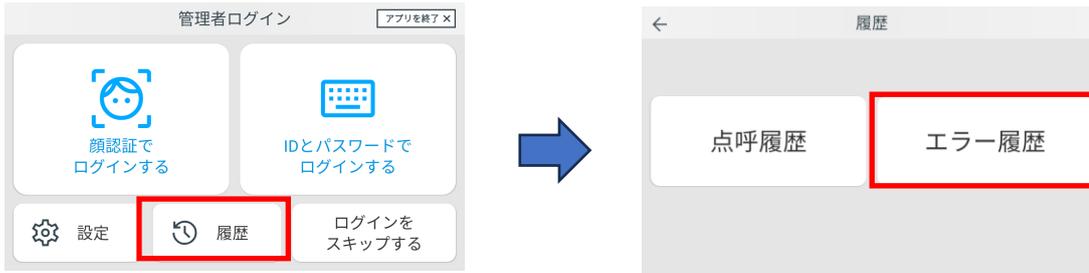
接続するにはペアリングを実施する必要があります。ペアリング方法については、「ネットワーク・デバイスを設定する」の「■血圧計」を参照ください。

履歴の確認と CSV 出力について

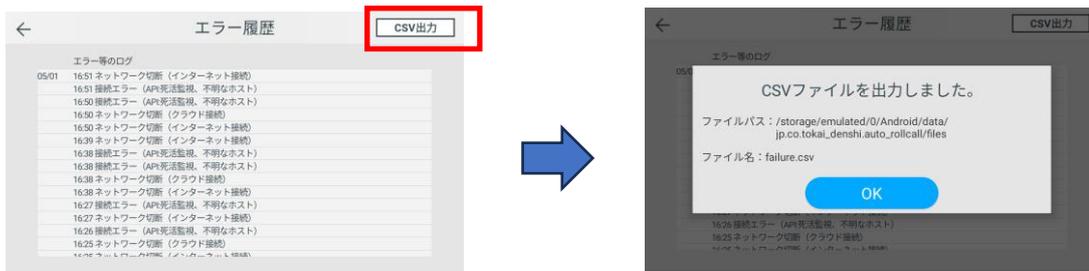
e 点呼セルフアプリでは、故障等のエラーが発生した記録と点呼を実施した記録を履歴として確認できます。各履歴情報を CSV ファイルとして出力できます。自動点呼機器とパソコンを USB で接続することで外部ストレージとして認識されますので、CSV 出力されたファイルはエクスプローラー等のファイル管理アプリケーションで確認できます。各種履歴は1年間保存されます。

エラー履歴

点呼が実施できない等の故障発生日時及び故障内容をエラー履歴として確認および CSV 出力できます。



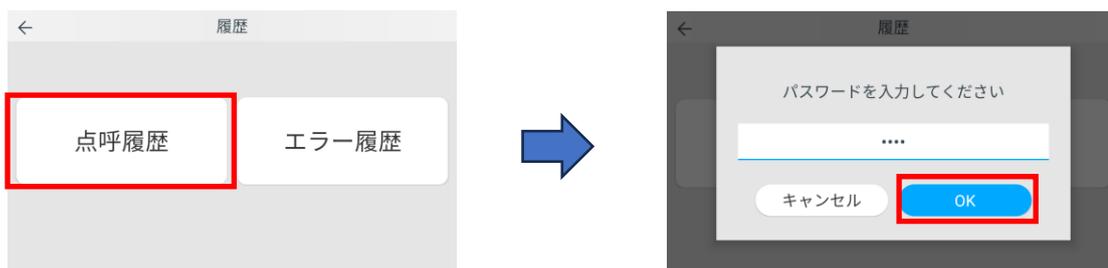
管理者ログイン画面にて「履歴」を選択し、「エラー履歴」から確認できます。



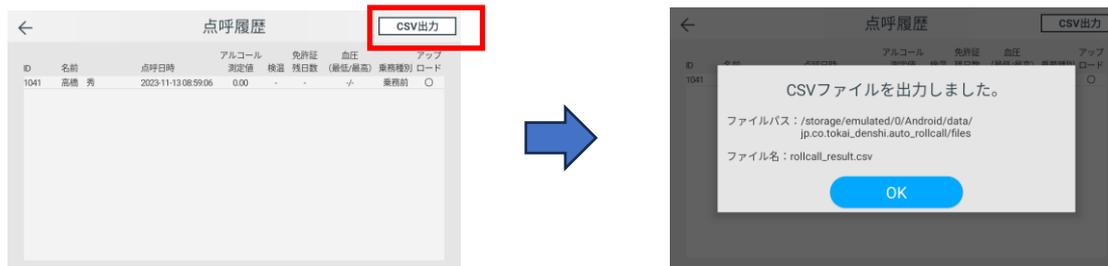
「CSV 出力」から CSV ファイルを出力できます。出力先フォルダとファイル名が表示されます。

点呼履歴

点呼を実施した履歴を確認および CSV 出力できます。



「点呼履歴」を選択し、パスワードを入力してください。



点呼履歴の確認と「CSV 出力」から CSV ファイルを出力できます。出力先フォルダとファイル名が表示されます。

困ったときは

困ったときは

e 点呼 PRO に関する FAQ は、弊社 HP「運輸安全サポート」にて随時更新しております。

東海電子株式会社



<https://support.tokai-denshi.co.jp/>

上記アドレスを直接入力
または、web 検索エンジンにて「運輸安全サポート」で検索ください。

その他製品に関するお問い合わせはこちら

東海電子株式会社 運輸安全 PRO 専用フリーダイヤル



0120-984-228

FAX 042-526-0906

E-Mail support-alc@tokai-denshi.co.jp

受付時間: 平日 9:00~17:00

※土、日、祝日、年末年始は休業させていただきます。



東海電子株式会社

本社 〒419-0201 静岡県富士市厚原 247-15
<http://www.tokai-denshi.co.jp>

製品に関するお問い合わせ

サポートセンター
〒190-0012 東京都立川市曙町 2-34-13
オリンピック第3ビル 203 号室
TEL : 0120-984-228
FAX : 042-526-0906
MAIL : support-alc@tokai-denshi.co.jp

Printed in Japan 202312(01)